

2012年度
中部部入学試験問題
社 会
(30分間)

【注 意】

1. 問題は、〔Ⅰ〕から〔Ⅳ〕までです。
2. 解答は、すべて別紙の解答用紙に記入しなさい。
3. 解答は、とくに指示がない限り、漢字で書くべきところは、正しい漢字を使って答えなさい。

【注意】 受験番号は、算用数字で横書きにすること。

受 験 番 号				

氏 名	
--------	--

〔Ⅰ〕 次の表は、おもな国の漁獲量、おもな国の水産物の貿易額、1日1人当たり魚介類の供給量について、それぞれ上位5ヶ国を示したものです。表をよくみて、以下の問いに答えなさい。

おもな国の漁獲量（2008年）		おもな国の水産物の貿易額（2007年）				1日1人当たり魚介類の供給量（2007年）	
国名	万トン	輸出国	百万ドル	輸入国	百万ドル	国名	g
A	14791	A	9251	B	13632	モルディブ	484
<u>1</u> ペルー	736	ノルウェー	6228	C	13184	アイスランド	239
<u>2</u> インドネシア	496	タイ	5709	スペイン	6980	キリバス	204
B	435	B	4437	フランス	5366	セーシェル	176
C	425	デンマーク	4128	イタリア	5144	C	167

「統計要覧2011年版」より作成

問1 A～Cにあてはまる国を、地図中のア～キからそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。



問2 下線部1について、ペルーの漁獲量は、ペルー沿岸の海水温度の上昇に影響され、年によって大きく変動します。最も関わりのある現象の名前をカタカナで答えなさい。

問3 下線部2について、日本とインドネシアの貿易に関する以下の問題に答えなさい。

(1) 日本は、インドネシアからある魚介類を大量に輸入しています。最もふさわしいものを次のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

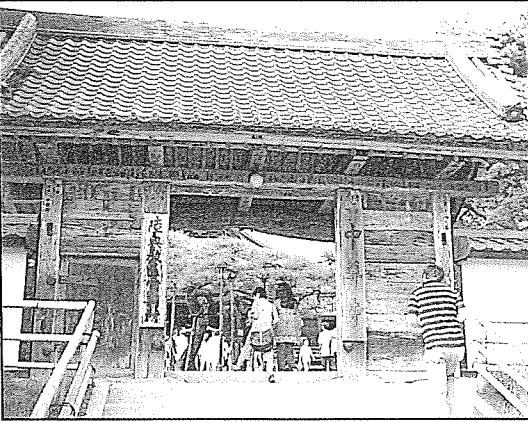
ア. かに イ. えび ウ. さば エ. さけ オ. うなぎ

(2) インドネシアでは、(1)で示された日本向けの魚介類の輸出によって、現地の環境が破壊されるという問題が起こっています。具体的にどのような環境破壊が起こっているか、20字以上30字以内で説明しなさい。

〔Ⅱ〕 日本各地について、以下の問いに答えなさい。

問1 日本の世界遺産に関する次のア～オを、緯度の高いものから低いものに並び替えて、記号で答えなさい。

ア. (1996年世界遺産登録) イ. (2011年世界遺産登録)

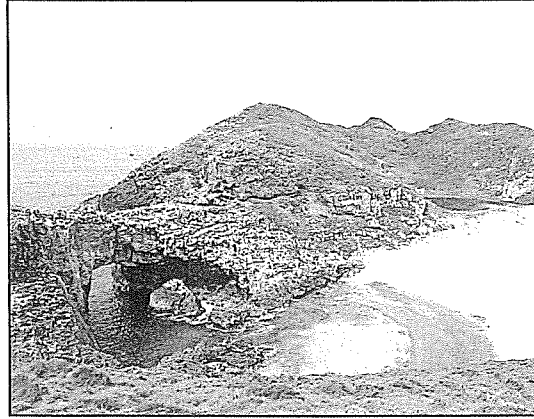


ウ. (1993年世界遺産登録) エ. (1993年世界遺産登録)



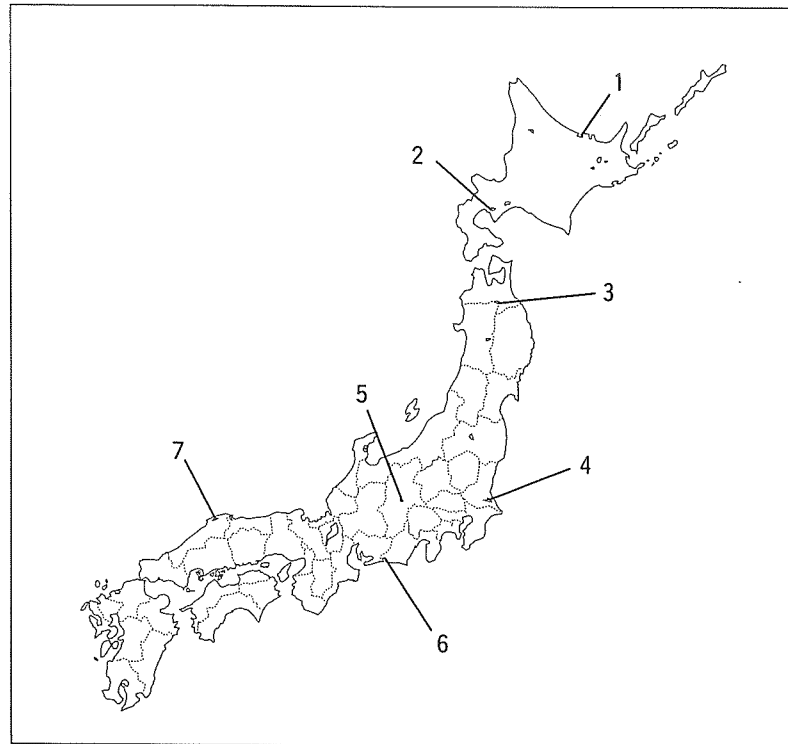
(注) ウ. の写真は杉を示している。

オ. (2011年世界遺産登録)



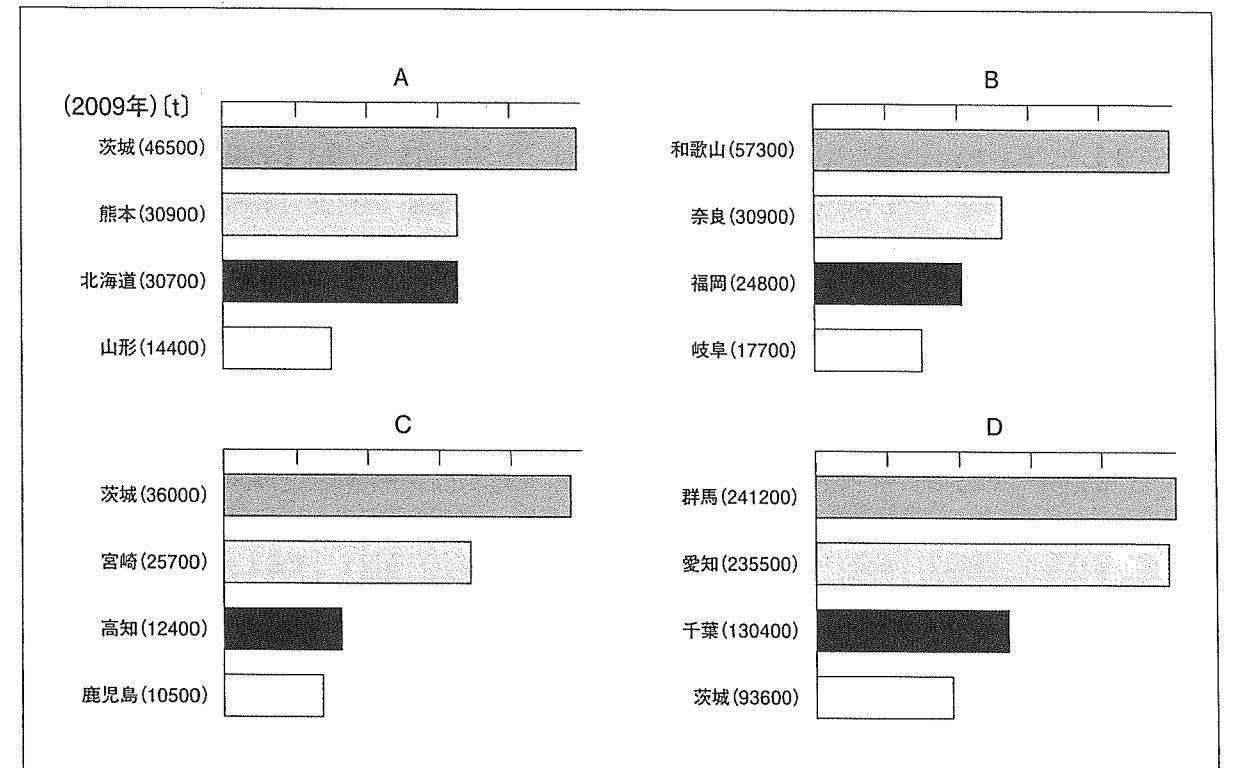
(ウ・エ) 写真提供：国際観光振興機構

問2 番号1～7は、日本の湖を示しています。地図をよく見て以下の問題に答えなさい。



- (1) 番号1～7の中から、最も深い湖（日本では3番目に深い）を1つ選び、番号を答えなさい。
- (2) 天竜川^{てんりゅうがわ}の源流となる湖を、番号1～7の中から1つ選び、番号を答えなさい。
さらに、湖の名前を答えなさい。
- (3) 番号1～7の湖ができた原因としてふさわしくないものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 断層によってできた湖
イ. 昔海だったところが残されてできた湖
ウ. 沿岸洲^{えんがんす}の発達で海の一部が閉じ込められてできた湖
エ. カルデラに水がたまってできた湖
オ. 川が堰き^{せき}とめられてできた湖

問3 次のA～Dのグラフは、ある農作物の生産量上位4道県を示しています。A～Dにあてはまる農作物の組み合わせを、次のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。



「日本のすがた2011」より作成

- | | | | |
|----------|------|--------|--------|
| ア. Aーすいか | Bーうめ | Cーピーマン | Dーキャベツ |
| イ. Aーメロン | Bーうめ | Cーきゅうり | Dーレタス |
| ウ. Aーすいか | Bーかき | Cーきゅうり | Dーレタス |
| エ. Aーメロン | Bーかき | Cーピーマン | Dーキャベツ |
| オ. Aーすいか | Bーかき | Cーピーマン | Dーレタス |

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

1 新井白石は江戸時代に活躍した政治家ですが、学問に秀でた人物でもありました。彼は多くの著書を書いていますが、そのなかで『読史余論』という歴史書があります。この本から、白石が日本の歴史をどのように考えていたかが、読み取れます。

『読史余論』を読むと、藤原良房が摂政になってから、朝廷の政治が九回変化したと白石が考えていたことが分かります。これを「一変」から「九変」という言い方で分けました。2 「一変」から「三変」の時期は摂関政治の時代にあたり、「四変」は後三条天皇・白河天皇の親政の時期を指し、その後上皇が政治を始める「五変」がやってきました。それから100年ほどたって、3 「鎌倉殿」による武家政権が誕生し、これを「六変」としています。しかし、源氏が滅んでしまい、4 北条氏が支配する「七変」に至ります。その後、5 後醍醐天皇による親政が行われ、武家政権でない朝廷による政治が行われる「八変」が起きますが、結局 6 足利氏によって室町幕府が成立する「九変」で、朝廷による政治は終わりを迎えると、白石は唱えるのです。

一方、白石は武家政権の側からも考えていきました。鎌倉幕府から江戸幕府までに「一変」から「五変」まであったとします。「鎌倉殿」の時期を「一変」、北条氏の時代を「二変」とします。後醍醐天皇の親政の時は武家政権がありませんので空白としており、室町幕府を「三変」としました。その後、7 戦国時代に突入し、8 天下統一に向けて活躍した織田信長・豊臣秀吉の時代を「四変」とし、9 徳川家康によって開かれた江戸幕府を「五変」と位置づけたのです。

まとめてみますと、朝廷の政治と武家政権の区分に重なる時期があることに気づきます。これは朝廷と武家政権が併存していたと、白石は考えたことを示しています。この考え方は現在でも通用することであり、白石はすぐれた考え方をしていたと評価できます。また、白石は江戸時代には朝廷による政治は行われていないと考えていますが、これについては別の考え方もできます。10 大政奉還後すぐに天皇を中心とした国づくりがされたことから分かるでしょう。そのため、現在では江戸時代も朝廷と幕府が併存していたと考えられています。

（注）「併存」とは、ともに存在している状態。

問1 下線部1について、新井白石の政治としてふさわしくないものを、以下のア～オの中から2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 六代将軍徳川家宣、七代将軍徳川家継に仕えた。
- イ. 小判の質を以前の慶長小判の質に戻して、物の値段を安定させようとした。
- ウ. 金銀が海外にわたるのを防ぐため、長崎での貿易を制限する法令を発した。
- エ. 株仲間を積極的に認めて商業に力を入れたが、天明の大ききんが起きて老中をやめさせられた。
- オ. 白石による政治が行われている時、大塩平八郎が反乱を起こした。

問2 下線部2は、藤原道長の時に摂関政治の全盛期を迎えますが、彼は以下のような和歌をよみました。空欄□にあてはまる語句を2字で答えなさい。

「この世をば わが世とぞ思ふ(う) □ の かけたることも なしと思へ(え)ば」

問3 下線部3は誰を指しますか。初代将軍の姓名を答えなさい。

問4 以下の説明文ア～オは、下線部4の時代のできごとが書かれています。このうち、北条義時の時代に起こったものすべてを選び、記号で答えなさい。

- ア. 御家人の不満から、楠木正成や足利尊氏、新田義貞らが立ち上がった。
- イ. 武家が初めてつくった法律である御成敗式目が定められ、政治や裁判のよりどころとされ、武家社会の手本となった。
- ウ. 上皇が全国の武士に執権を討つよう命じたが、北条政子が御家人に団結するよう求めたため、北条方の勝利に終わった。
- エ. 14万人の元軍が攻めてきたが、幕府軍が抵抗し、また暴風雨が起きたため、元軍は日本に上陸できなかった。
- オ. 3万の元軍が博多湾沿岸におしよせ、集団戦法や火薬を使った武器で戦ったため、幕府軍は苦戦した。

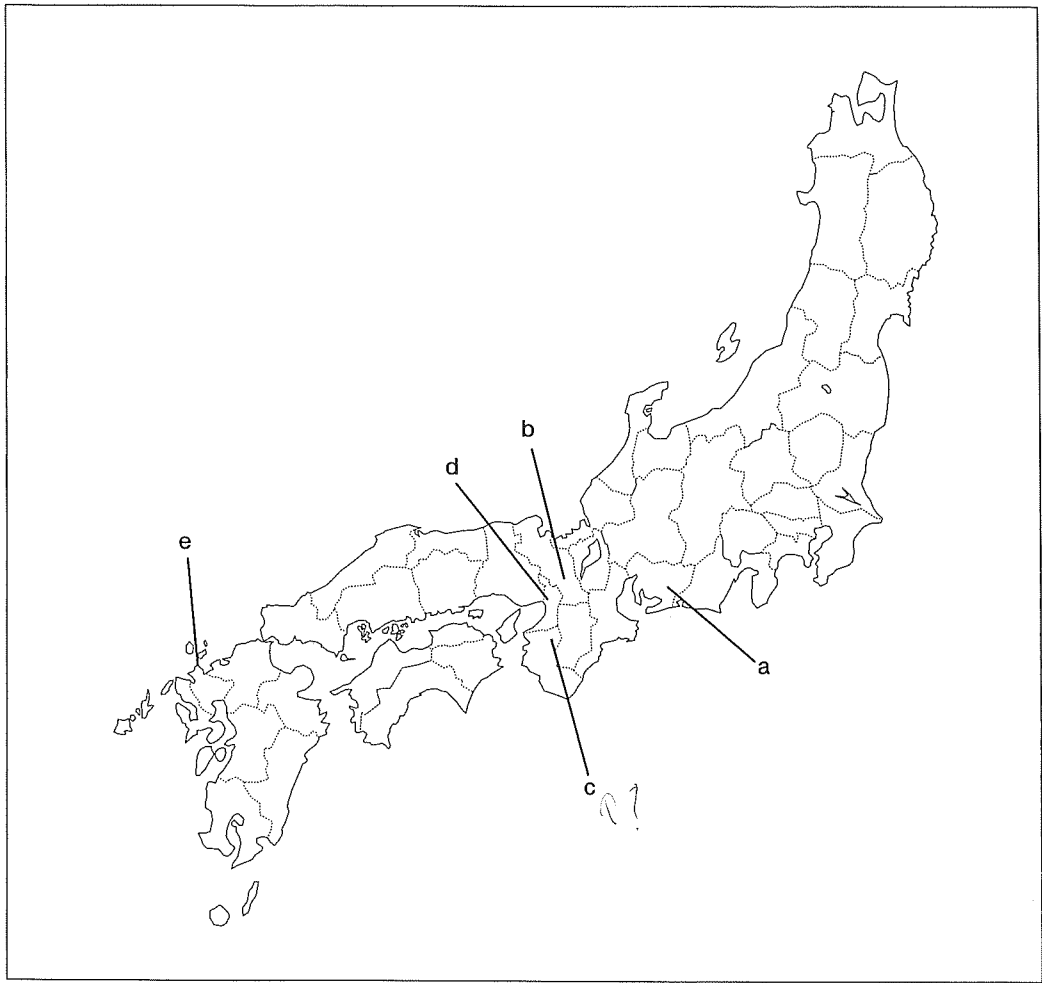
問5 下線部5の人物は、その後足利氏の推す天皇と対立することになりました。下線部5の人物は最終的にどの地に逃れて争ったか、地名を答えなさい。

問6 以下の説明文ア～オは、下線部6の時代に起きたできごとが書かれています。年代順に並び替えて、記号で答えなさい。

- ア. 勘合貿易が開始された。
- イ. 北朝と南朝が一つになり、国内の争いを終わらせた。
- ウ. 細川勝元と山名宗全が対立し、その後京都で大きな争いが起きた。
- エ. 琉球が一つの国に統一された。
- オ. 足利義昭が京都から追放された。

問7 下線部7の時代では集団戦法が中心になるなど、戦い方が大きく変わりました。それにもなって、戦場で活躍した軽装備の武士を何というか答えなさい。

- 問8 以下の下線部8に関する説明文ア～オのうち、ふさわしくないものを2つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 織田信長は【地図a】の地で武田勝頼^{たけだ かつより}の軍を鉄砲隊で撃破した。
- イ. 織田信長は【地図b】の寺で明智光秀^{あけ ち みつひで}に攻められ自害^{じがい}した。
- ウ. 織田信長は自分に敵対する勢力をかくまった【地図c】の寺を焼き討ちにした。
- エ. 豊臣秀吉は【地図d】の城を攻め落とし、全国統一を果たした。
- オ. 豊臣秀吉は朝鮮侵略を命じ、自分は【地図e】に本陣を築いた。



- 問9 以下の説明文ア～エは、下線部9の時代について書かれています。このうち、ふさわしくないものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 【図a】は俵屋宗達^{たわらやそうたつ}が描いた風神雷神^{ふうじんらいじん}図屏風^{ずびょうぶ}と呼ばれる。
- イ. 【図b】は喜多川歌麿^{きたがわうたまろ}が描いた見返り美人図である。
- ウ. 【図c】は東洲斎写楽^{とうしゅうさいやらく}の描いた役者絵の一つである。
- エ. 【図d】は尾形光琳^{おがたこうりん}の作った八橋蒔絵螺鈿硯箱^{やつはしまきえらでんすずりばこ}である。

図 a

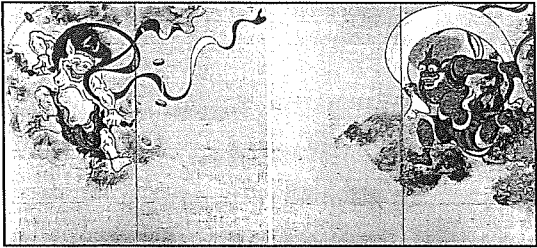


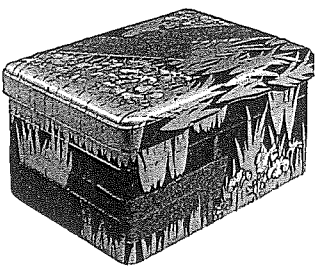
図 b



図 c



図 d



- 問10 下線部10について、天皇中心の新政府樹立を目指したもので、1867年に出された命令書を何といいますか。8字で答えなさい。

〔Ⅳ〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

同じ日本に住んでいるからといって、私たちの生活はけっして同じというわけではありません。住んでいる地域の違いや、働いている仕事の違いなどによって、所得の増える率や時期に大きな違いが生じています。たとえば表1は平成18年度から19年度にかけての「1人当たり県民所得」の増減の幅が大きかった都道府県のうち、それぞれ上位5つをあげたものです。日本全体としては平成18年度から19年度にかけて平均0.72%所得が増えたことになり、多少国民の生活は向上した計算になります。しかし個々の都道府県に目を移すと、愛媛県から北海道では約2.5%～3.4%所得が減っています。「日本全体としては所得が増えているらしいけど、私たちの生活は去年よりも苦しくなった」という北海道の人達の言葉が聞こえてきそうです。一方、それとは対照的に大阪府から佐賀県については全国平均を上回る約3%～5%の所得の増加がみられます。

産業は第1次産業・第2次産業・第3次産業の3つに分類されますが、その従事している産業によって所得に差が出ることもあります。また同じ 第2次産業 の分野で働いていても、働いている工場の規模が大きいか小さいかの違いによって、製造品出荷額や1人当たり ^(注) 現金給与総額に差が生じていることが表2からわかります。

都道府県や市区町村などは、それぞれの住民たちが健康で豊かな生活ができるしくみを整える役割を担っています。そうした事業を支えているのは 都道府県などに納められる税金 で、事業所税がその例です。グラフ1にあるような 大きな工業地帯・地域 に属していて、事業所がたくさんあるような都道府県は比較的財源にめぐまれるでしょうが、そうではない都道府県では自分達の財源だけでは十分なくみを整えられないこともあります。

産業や事業所の業績の良し悪しは、単にそこに従事している人々の所得に影響するだけでなく、本来全国均一でなければならぬ公共サービスの質に差を生じさせてしまうことになりかねません。

(注)「現金給与総額」とは、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」との合計。

表1
1人当たり県民所得（平成18－19年度）

都道府県	1人当たり県民所得（千円）		増加率（%） （－は減少を示す）
	18年度	19年度	
全国（平均）	3,037	3,059	0.72
佐賀県	2,452	2,575	5.02
広島県	2,940	3,059	4.05
茨城県	2,893	3,007	3.94
山形県	2,463	2,541	3.17
大阪府	3,017	3,107	2.98
愛媛県	2,548	2,485	－2.47
高知県	2,169	2,114	－2.54
鳥取県	2,427	2,364	－2.60
滋賀県	3,234	3,138	－2.97
北海道	2,491	2,408	－3.33

内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算年報」より作成

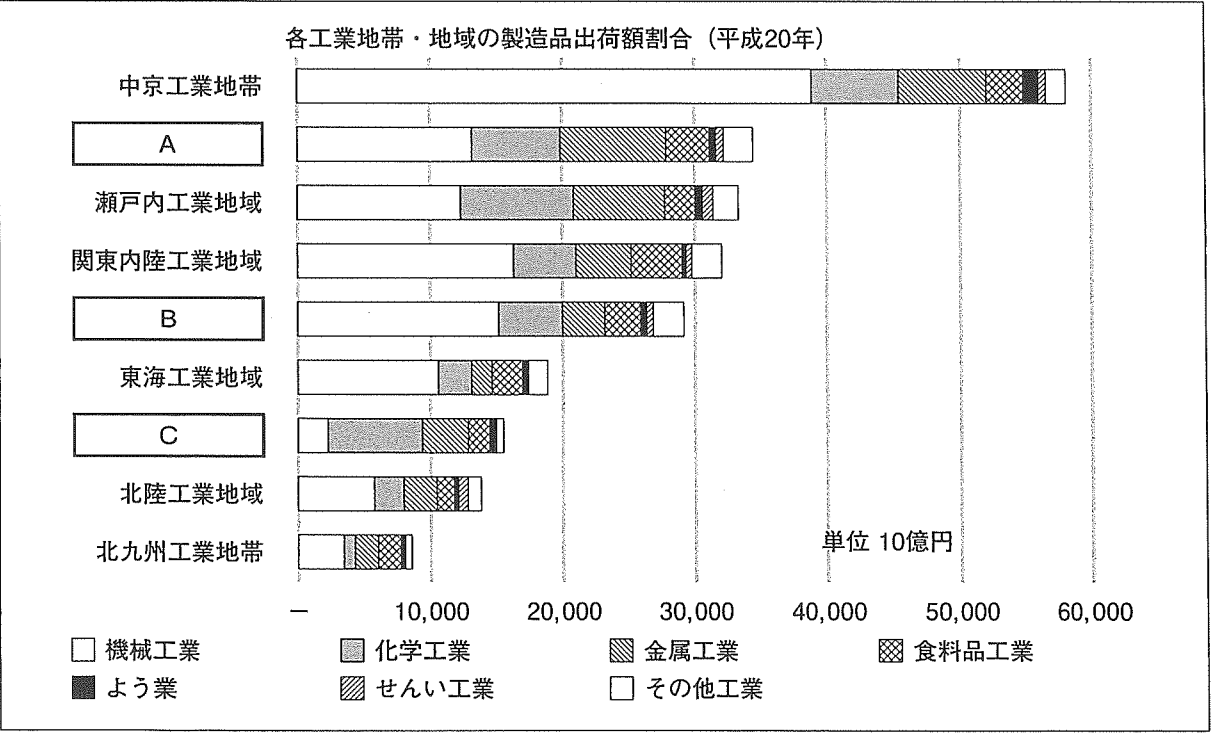
表2

従業者規模別 事業所数・従業者数・製造品出荷額等・1人当たり現金給与総額（平成19年）（従業者4人以上の事業所）

従業者規模	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		1人当たり 現金給与総額
	実数	割合 （%）	実数 （人）	割合 （%）	金額 （百万円）	割合 （%）	金額 （万円）
合計	258,232	100.0	8,518,545	100.0	336,756,635	100.0	
4人 ～ 9人	117,259	45.4	712,230	8.4	8,749,734	2.6	295.8
10人 ～ 19人	62,441	24.2	849,407	10.0	14,414,930	4.3	336.8
20人 ～ 29人	30,850	11.9	756,973	8.9	15,329,681	4.6	354.9
30人 ～ 49人	16,770	6.5	656,959	7.7	16,414,684	4.9	372.5
50人 ～ 99人	16,242	6.3	1,127,528	13.2	33,660,970	10.0	389.3
100人 ～ 199人	8,539	3.3	1,176,665	13.8	42,900,658	12.7	422.4
200人 ～ 299人	2,574	1.0	623,747	7.3	27,377,366	8.1	456.2
300人 ～ 499人	1,896	0.7	718,950	8.4	44,178,114	13.1	496.2
500人 ～ 999人	1,130	0.4	769,368	9.0	43,107,840	12.8	550.4
1000人以上	531	0.2	1,126,718	13.2	90,622,657	26.9	672.4

経済産業省経済産業政策局調査統計部産業統計室「工業統計表（産業編）」より作成

グラフ1



経済産業省経済産業政策局調査統計部産業統計室「工業統計表（産業編）」より作成

問1 表1の1人当たり県民所得が減少している都道府県の中で、グラフ1の工業地帯や工業地域に属している都道府県はどれですか。その都道府県名をすべて答えなさい。

問2 工場の規模の違いには大工場、中工場、小工場とあります。では中工場で働く従業者数は従業者数全体のおよそ何％になりますか。表2を参考にして、その割合としてふさわしいものを以下のア～オの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 29.8% イ. 42% ウ. 43.6% エ. 50.9% オ. 53.6%

問3 下線部1の特徴について、次の①～③の文章にもっともふさわしい工業を以下のア～カの中からそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

① 近年は電子部品の材料としてのファインセラミックスが作られている。

② 各種の工場をパイプラインで結んだ大規模なコンビナートで、他の工業の原材料の生産を行う基礎素材型産業である。

③ 生産高は中国に次いで世界第2位であり、原料のほとんどを海外から輸入しているため、その工場の多くは海沿いに建てられている。

ア. 機械工業 イ. 化学工業 ウ. 金属工業 エ. 食料品工業 オ. よう業 カ. せんい工業

問4 下線部2の税としてふさわしいものを、以下のア～オの中からすべて選び、記号で答えなさい。

ア. 住民税 イ. 所得税 ウ. 関税^{かんぜい} エ. 酒税 オ. 固定資産税^{こていしぜんぜい}

問5 下線部3について、次の文章A～Cはグラフ1の空欄A～Cについて説明した文章です。この文章A～Cを参考にグラフ1中の空欄A～Cにふさわしい工業地帯または工業地域の名前を答えなさい。

A. 江戸時代から盛んだった商業によって集められた資本をもとに形成・発達した。他の工業地帯・地域に比べて、製造品出荷額に占める中小工場の出荷額の割合が高い。

B. 周辺の人口が多いことから労働力にめぐまれ、消費量も多い。他の工業地帯・工業地域に比べて印刷出版業が多い。

C. 遠浅^{とおあさ}の湾を埋め立てて得られた工業用地に立地しており、他の工業地帯や工業地域に比べて化学工業の割合が高く、また多くの火力発電所が建設されている。

[以 下 余 白]

ていせい
訂正

1 ページ〔I〕問1の地図を、下の地図にかえてください。

下の地図を使って、問題に答えてください。

